

① 特別企画展「やってみよう夏休みの自由研究」開催要項

1 目的と内容

博士教員教育研究会では主に秋田県内の高校生を対象に、科学教育活動の一環として、「未来の博士養成講座」と「あきたサイエンスカンファレンス」2つの事業を展開してきた。これらの活動の結果として高校生の課題研究への意識が大きく改善され、主体的かつ意欲的に取り組む姿勢が見られ、科学研究発表会への参加数も増加し、多くの成果が得られるようになったと感じている。科学研究に対する意欲をさらに底上げするため、より早い時期から研究活動の充実を目指したいと考え、小・中学校の児童生徒の科学研究活動を広く支援する。

現在の教育活動では、児童生徒が自ら課題を見つけ出して解決する取組が求められており、このトレーニングには自由研究が最適である。一方、クニマス未来館では田沢湖という地域の課題を紹介し、解決の糸口を紹介している施設である。このような施設で、自由研究の紹介をすることは、児童生徒に課題解決の重要性を実感させることができると考えている。

そこで、博士号教員が夏休み期間にクニマス未来館で自由研究の紹介をすることで、児童生徒に科学研究活動の面白さを伝え、児童生徒の科学への興味・関心を高め、科学によって課題解決ができる人材育成に貢献できると考えている。

2 展示内容

秋田県内の博士号教員6名の自由研究をパネル等で紹介します。

秋田県博士教員教育研究会 会長 大沼克彦(秋田市)

品 目 ポスター・資料

展示点数 ポスター14枚 資料6セット

展示場所 田沢湖クニマス未来館「研修室」

展示期間 8月1日(月)～ 8月31日(水)

3 参加教員

博士教員教育研究会に所属する博士号教員6名

1) 肥田 宗友(大館鳳鳴高校所属 専門 生物)

2) 東海林拓郎(能代高校所属 専門 生物、環境)

3) 遠藤 金吾(秋田高校所属 専門 生物)

4) 大沼 克彦(大曲農業高校所属 専門 生物 農業)

5) 須田 宏(横手清陵学院高校所属 専門 電気 物理)

6) 瀬々 将吏(横手高校所属 専門 物理 数学 情報)

4 対象者

自由研究に関わる県内の小中学生